
 **第16回 JAたじま杯**
第57回 兵庫県U-12サッカー選手権大会
但馬地区予選

第76回 全但U-10サッカー大会



第16回 JAたじま杯

第一日目	日時	令和6年5月11日（土）
	場所	豊岡市立玄武洞スポーツ公園
第二日目	日時	令和6年5月12日（日）
	場所	兵庫県立但馬ドーム芝グラウンド

第76回 全但U-10サッカー大会

第一日目	日時	令和6年5月11日（土）
	場所	豊岡市立玄武洞スポーツ公園
第二日目	日時	令和6年5月12日（日）
	場所	兵庫県立但馬ドーム芝グラウンド



特非) 但馬サッカー協会

<http://tajima-fa.com/>



がんばろう  ニッポン!

サッカーファミリーのチカラをひとつに!

第16回 J Aたじま杯

第57回 兵庫県U-12サッカー選手権大会 但馬地区予選

第76回 全但U-10サッカー大会

[日 程]

第16回 J Aたじま杯

- 第一日目 令和6年5月11日（土） 豊岡市立玄武洞スポーツ公園
- 8:30 集合及び準備（各チーム3名以上）
- 9:30 代表者・本部担当打合せ
- 10:00 開会式
- 1) 開会の辞
 - 2) 優勝杯返還（但馬南SS）
 - 3) 協会長あいさつ
 - 4) 来賓あいさつ
 - 5) 選手宣誓（香住ジュニアフットボールクラブ）
 - 6) 審判委員長諸注意
- 11:20 試合開始（片付け：各チーム1名以上）

第76回 全但U-10サッカー大会

- 第一日目 令和6年5月11日（土） 豊岡市立玄武洞スポーツ公園
- 8:30 集合及び準備（各チーム3名以上）
- 9:30 代表者・本部担当打合せ
- 10:30 試合開始（片付け：各チーム3名以上）

第16回 J Aたじま杯

第76回 全但U-10サッカー大会

- 第二日目 令和6年5月12日（日） 兵庫県立但馬ドーム芝グラウンド
- 8:45 集合（出場チーム1名以上及び審判部）
- 9:45 代表者打合せ
- 10:30 試合開始
- 15:30 閉会式
- 1) 閉会の辞
 - 2) 成績発表
表彰
 - 3) 講評
 - 4) 閉会（片付け：出場チーム1名以上及び審判部）

[大会役員]

大会会長 曾我 一作
大会副会長 嶋 克己
運営委員長 森本 英幸
運営副委員長 西浦 智
競技委員長 鳥田 篤史
審判委員長 河原 秀幸
運営協力 但馬サッカー協会 第4種所属チーム
J Aたじま

但馬サッカー協会 第4種委員会

国府少年サッカークラブ
中筋スポーツ少年団
香住ジュニアフットボールクラブ
朝来サッカークラブ
但馬サッカークラブリベルテ

フェルネーロSC
但馬南SS
豊岡ジュニアサッカークラブ
養父フットボールクラブ
MS V. AVANZAR

第16回 J Aたじま杯

第57回 兵庫県U-12サッカー選手権大会 但馬地区予選

1. 主催 (一社) 兵庫県サッカー協会 第4種委員会
2. 主管 特非) 但馬サッカー協会 第4種委員会
3. 協賛 J Aたじま・全但スポーツ
4. 大会期日及び会場
第一日目 令和6年5月11日(土) 豊岡市立玄武洞スポーツ公園
第二日目 令和6年5月12日(日) 兵庫県立但馬ドーム芝グラウンド
5. 参加資格
1) 日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体及びその団体に所属する選手(5~6年生)で日本サッカー協会発行の登録選手証を有していること。
また、20歳以上の指導者が試合に同行すること。
6. 競技規定
1) ルール (公財) 日本サッカー協会競技規則(8人制)で、本年1月1日現在で伝達された内容とする。
2) ピッチ サイドライン60~80m・ゴールライン40~50mを基本とするが、タッチライン68m・ゴールライン50mが望ましい。ゴールの大きさは、少年用(内径で高215cm 幅500cm)とする。
3) 試合人数 8人制とする。
4) 試合球 (公財) 日本サッカー協会公認4号ボールとする。
5) 登録
① 試合の選手エントリー人数は20名以内とする。
② 別途案内の期日までに、メンバー表と選手証の提出を行う。
6) 試合
① 第一日目は3チーム3グループによるリーグ戦を行う。
各リーグ1位の3チームを第二日目のリーグ戦に選出する。
試合時間は40分とし、ハーフタイムは10分を超えないものとする。
リーグ戦方式の順位については、ア)からオ)の順序で決定する。ア) 勝点(勝3点、引分1点、負0点)
イ) 当該チームの対戦成績勝点(勝3、引分1、負0)、ウ) 得失点差 エ) 総得点 オ) 抽選
なお、リーグ戦方式において、棄権の場合は0対5の負けとする。
② 第二日目は3チームによるリーグ戦を行う。
試合時間は40分とし、ハーフタイムは10分を超えないものとする。
なお、リーグ戦においては第一日目と同様とする。
7) 選手交代
自由な交代とし、登録選手の中から補助審判への申告後に、交代ゾーンでまず交代選手が退場した後次に次の選手が入場できる。
8) 反則退場
① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
② 試合中退場処分を受けた選手は、自動的に本大会の次試合の出場を停止する。
③ その他不祥事により協会の名を汚した場合は、県協会規律フェアプレー委員会で処分を決定する。
9) ユニフォーム
① 日本サッカー協会ユニフォーム規程に準ずる。
ただし、アンダーについては、チーム内で統一されていれば着用を許可する。
② 試合当日、2組のユニフォームを用意すること。
③ 靴のポイントは、交換式を認めない。
10) 給水
大会当日の天候状況により、前後半の各中間時に審判の判断と指示で30秒から1分間程度の飲水タイムまたは3分間のCooling Breakを取ることができる。
11) ベンチ
ベンチには、エントリー選手と指導者2名以上3名以内以外は入れない。
12) 雨天
① 雨天決行。但し、天災、警報等(開催地での気象など)で開催が危ぶまれる場合は、第4種委員会で協議し決定する。
② 大会中急な天候の変化による落雷等の危険性が高まった時は、直ちにその試合を停止し、平穏になってから再開(リスタート)する。当日に再開できない場合は、第4種委員会で協議検討しチームに通知する。再開方法は、当日行う場合と同様のリスタートとする。
7. 表彰
1) 優勝チームと準優勝チームには、トロフィー・表彰状・メダルを、3位には表彰状を授与する。
2) 優勝チームには、兵庫県大会の参加資格を与える。但し、フェアプレーの精神から但馬の代表として、ルール上の完全な違反行為があった場合はこの限りでない。
3) 本大会にて、最も紳士的なチームにフェアプレー賞を授与することができる。
8. 規律
1) 選手・指導者は、相手選手のみならず自軍選手に対しても紳士的態度で臨むこと。
2) 「本大会の懲罰は、(公財) 日本サッカー協会の懲罰規定に準ずるものとし、特非) 但馬サッカー協会第4種委員会で協議の上、最終的には特非) 但馬サッカー協会規律委員会で決定す
9. その他
1) 試合、運営等にて協会の品位を汚した者及びチームに対しては、規律部会を開催し懲罰の有無を協議する。(保護者の駐停車違反・準備、片付けも含む)
※ 悪質と判断した場合、但馬協会の規律委員会にて判断を委ねる。
2) 誘導員の指示に従い、指定された駐車場以外、特に路上駐停車を禁止する。
3) チームで発生したゴミは持って帰ること。
4) 豊岡市立玄武洞スポーツ公園では管理棟前での駐停車は原則禁止とする。
5) 兵庫県立但馬ドームでの物品、選手の乗降については、必ず駐車場内で行う。